

香美町議会

令和4年  
12月定例会  
第72号

# かみ -KAMI-

議会だより

うんとこしょ!どっこいしょ!!  
ついて丸めて  
おいしいおもちのできあがり

香美町議会の  
情報はこちら



## 今月のトピック

- ・子どもたちの年末年始
- ・常任委員会、何をした?

# 挑戦こそが

# 未来を築く



議長  
西谷 尚



町民の皆様には、輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えのことと、議員一同、心からお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ感染症も落ち着きを見せたかと思いましたが、まだまだ収束は見えず、未だ世界的に対応に迫られています。そのような中、国内では安倍元首相の銃撃事件が起こり、また、海外ではロシアによるウクライナ侵攻・燃油価格の高騰・広範囲に及ぶ急激な生活物価の上昇など、国内外問わず私達の生活にも大きな打撃を受けた年でした。

私は、この様な状況下において「人間万事塞翁が馬」という中国の格言を思い浮かべます。この言葉には「人生というものは、良いことも悪いことも予測することは出来ない。人生において、何が良くて何が悪いのかは、後になってみないと分からない」という意味が込められています。この3年間は、本当に予測がつかない時代でありま

した。

令和5年は気持ちを切り替え、希望の光あふれる新たな年を過ごしていくことはありませんか。未来のために様々な事に挑戦していくことが私達の生活の活力となると私は信じています。

何事も不確かな時代ではありますが、新たな時代を目指し皆で進んで行くことはありませんか。香美町議会は町民の皆様のために誠心誠意、頑張つて参ります。

香美町議会におきましては、昨年、議会の将来を見据えた「議会におけるデジタル化調査特別委員会」の設置を行い議会におけるデジタル活用について調査研究に取り組んでおります。

地方議会は、議員の位置付けや職務等について明確に定められておらず、この事が議会、及び議員の活動を住民から見えづらくし、その存在意義が問われる要因の一つとなっております。こうした状況の中、多様な人材を議会に参画出来るよう

にする事や、立候補を阻害する要因を取り除き、志を抱く誰もが議員として活躍できる環境を整備する必要があります。

本年も町民の皆様からのご意見を丁寧に向い、本議会が一丸となって、行政側と活発な議論を進めてまいります。

結びとなりますが、町民の皆様方にとりまして、本年が大きく飛躍する年となりますよう、又、ご健勝で幸多い素晴らしい年でありますよう、議員一同、心からお祈り申し上げ、新春のご挨拶と致します。



議長

西谷 尚

副議長

見塚 修

議員

田野 公大  
上田 勝幸  
谷口 眞治  
藤井 昌彦  
吉川 康治  
東垣 典雄  
西谷 高弘  
小谷 康仁  
南垣 誠  
松岡 大悟  
西川 誠一  
岸本 正人  
徳田喜代子  
森浦 繁  
(議席順)

# 一般会計補正予算(第5号)

## 8,990万5千円を追加

- ★ 電気料金高騰による公共施設電気料金の増額
- ★ 令和4年度人事院勧告による職員の勤勉手当改正に伴う人件費など

補正

一般会計補正予算(第5号・第6号)及び特別会計の補正予算6件が提案され、全件可決しました。

### 一般会計補正予算(第5号)

問 歳入について町税の歳入見込みが増額となっているが。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年度より減額と見込んでいたが、当初より増額となる見込みであるためです。

問 ごみ処理費修繕料・消防団員福祉共済見舞金の説明を。

答 最終処分場の水処理施設の修繕と作業車両の修繕です。消防団員の福祉共済見舞金については、消防団員のコロナ感染のみなし入院に対する見舞金の増額です。

問 電算システム開発事業費はQRコード化するための費用と伺ったが、どのシステムに属するか。

答 基幹系システムです。

問 兵庫県立大学大学院受講費用助成金について今後も継続するか。

答 職員のスキルアップのために希望者があれば継続していきたい。

問 ふるさとづくり事業費の郵便料、システム利用料変更の要因は。

答 見込み件数の減少と送料の見直しによるものです。

問 地域おこし協力隊の応募状況、応募が少ない要因は。

答 応募8名に対して5名着任しています。現地に來られて雪等で運転に自信がない等で辞退されています。

# 一般会計補正予算(第6号)

## 2億8,288万5千円を追加

- ★ 新型コロナウイルス感染防止対策の取り組み  
保育環境改善等事業、保育所感染症対策支援事業、病児保育感染症対策事業  
放課後児童健全育成感染症対策事業、公立学校感染症対策事業、  
一時預かり感染症対策支援事業
- ★ 事業者支援事業  
がんばろう商店街お買い物キャンペーン事業
- ★ 出産・子育て応援支援金事業など

### 一般会計補正予算(第6号)

問 スクールバス運行費の機械器具購入費とは。

答 5台あるスクールバスに安全装置の取り付けです。国の事業で国土交通省のガイドラインに沿って設置するものです。

問 繰越明許費の繰越理由は？ふるさとづくり基金の使い道は。

答 いずれも事業には着手して進めていきますが、令和4年度はあと3ヶ月で完了しない見込みのためです。ふるさとづくり基金については翌年度の当初予算で活用の予定で

問 がんばろう商店街お買い物事業の商品券は大型商業店でも使えるのか。

答 これまで対象であった大型商業店でも使用できる予定です。

問 出産子育て応援交付金について、里帰り出産とかも本町の支給となるか。引き続きの創設を

考えているか。

答 妊娠届時に5万円、出生時に5万円です。住所地での支給が原則です。国は恒久的な事業として考えています。

問 がんばろう商店街お買い物事業で、一部の方につかって頂くのではなく、多くの方に使っていただくべき。

答 事業主体は商工会であるが、希望される世帯に行き渡るように申し伝えます。

問 母子保健対策費について面談が必須となっているが、業務の圧迫等はないか。

答 子育て世代包括支援センターでの実施を考えているが、これまでも同様の取り組みを行っており、必要な人員の確保は出来ています。

問 我が町は町長が出産祝い金を止めた。でも国からお金が下りてきたからやる。町長のお考えは。

答 自分の考えではなく国からの指示で頂いた交

付金を使っただけです。

問 繰越明許費の計上は、予算の原則から外れているのではないか。

答 国の補正の考え方をうけて予算化をしました。

## 討論

賛成討論 南垣 誠議員

同僚議員から様々な質疑がありましたが、今補正予算は町民にとって有効なものであると認識しています。ただ一点、ふるさとづくり事業費については、不安定な財源ではあるが、納税者の意思が子育て支援に使ってほしいというのであればその基金は、使える間だけでも給食費の無償化に使うことは問題ないことを指摘します。明確なビジョンを持って取り組んでいただくことに反対はございません。

## 条例

■香美町国民宿舎事業の設置等に関する条例を定めることについて

問 国民宿舎事業は地方公営企業法の範囲外になるのでは。

答 政令に記載のある観光施設であるため対象になります。

問 町民のメリットは。

答 複式簿記による決算の公開により、経営状況の透明化が図られます。

## 討論

反対討論 谷口 眞治議員

そもそも運営管理は指定管理者、総務大臣通達だけで条例を定めることに疑問。

賛成多数で可決

本定例会では、国民宿舎事業に関することや、町長や議員、町職員のボーナスに関係する条例、公務員の定年延長に関する条例の整備が行われました。

■香美町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

■香美町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

## 討論

反対討論 谷口 眞治議員

物価高騰で厳しい暮らしを強いられる中で、議員の期末手当の増額は許されない。町民支援に回すべき。

賛成多数で可決

## 討論

反対討論 谷口 眞治議員

増額される分は町民支援に回すべき。

賛成多数で可決

■香美町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて

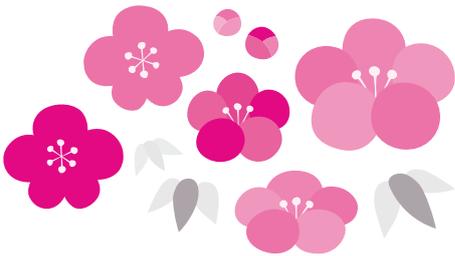
問 会計年度任用職員には適用がない。同じように上げるべきでは。

答 条例の作りがそうなのでありません。

全員賛成で可決

■地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を定めることについて

全員賛成で可決



# 国に意見書を提出

## 次の意見書3件を採択しました

### 「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正」を求める意見書

#### 【要旨】

- ・令和4年版消費者白書によると、消費生活相談は85.2万件で特商法対象分野の相談が全体の54.7%である。
- ・65歳以上の高齢者相談は65歳未満の約2倍である。
- ・マルチ取引は20歳代で高い比率を占め、令和4年4月の成年年齢の引き下げにより、18歳、19歳を狙ったマルチ被害の増加が予想される。

よって、下記のとおり衆議院議長他、国の関係者に意見書を提出することを全会一致で採択しました。

#### 記

- 1、訪問販売や電話勧誘販売について、消費者があらかじめ拒絶の意思を表明した場合には勧誘してはならない制度とすること及び事業者の登録制を導入すること。
- 2、SNS等のインターネットを通じた通信販売の勧誘等につき、行政規制・クーリングオフ等を認めること、及び権利を侵害された者はSNS事業者等に対し、相手方事業者等を特定する情報の開示を請求できる制度を導入すること。
- 3、連鎖販売取引について、国による登録・確認等の開業規制を導入すること及び規制を強化すること。

### 公立八鹿病院の産婦人科医確保を求める意見書

#### 【要旨】

- ・公立八鹿病院の産婦人科医は4名体制でしたが、1名の退職により、12月から分娩休止の状態となった。よって、但馬での分娩は豊岡病院内の但馬こうのとり周産期医療センターだけとなった。
  - ・周辺地域では医療センターまで1時間以上要する。
  - ・少子化が進む昨今、安心して分娩出来ない状態が続くと、さらに人口減少に拍車がかかる。
- よって、下記のとおり兵庫県知事に意見書を提出することを全会一致で採択しました。

#### 記

- 1、公立八鹿病院で分娩医療を再開できるよう、産婦人科医師の派遣を強く求めます。

### インボイス制度の中止を求める意見書

#### 【要旨】

- ・2023年10月に実施が予定されている消費税のインボイス制度は多くの免税事業者が不安と戸惑いを抱えている。
  - ・制度の最大の問題は、年間売り上げ1,000万円以下の免税事業者に課税事業者になることを迫ることです。
  - ・町内の免税事業者が影響を受けることとなり、さらにシルバー人材センターも対象になります。
  - ・コロナ危機や物価高騰で事業継続の瀬戸際にある事業者を苦しめ、地域経済がさらに疲弊することになります。
- よって、下記のとおり衆議院議長他、国の関係者に意見書を提出することを賛成多数で採択しました。

#### 記

- 1、免税事業者の営業とくらし、地域経済を守るために、インボイス制度の実施の中止を強く求めます。

契約変更に伴う報告が一件ありました。  
契約案件3件、いずれも全員賛成で可決しました。

## 報告

### 小代中学校校舎大規模 改修工事の請負変更契 約

#### 外壁補修の増による金 額変更

詳細調査を行った結果、  
ひび割れ、浮き、剥がれ  
等の数量が設計数量より  
多く確認されたため、ひ  
び割れの補修を321m  
から600mに、爆裂・  
剥がれ補修を20mから  
154mに変更

#### 金額

1億6541万8千円  
を1億6771万3千7  
百円に変更(229万6  
千円増額)

相手先  
(株)アイテック西岡

また、半導体不足の影  
響によりエレベーター本  
体の工期内納入が困難に  
なったため、工期を令和

4年11月30日から令和5  
年3月20日に延長



改修する小代中学校校舎

## 契約

### 小代診療所(歯科)歯 科診療用チェアユニッ ト2台の購入

平成10年に購入した歯  
科診療用チェアユニット  
が老朽化したため、更新  
金額

601万7千円  
相手先  
(株)リンク  
(指名競争入札)

問 第131回議会の補  
正予算でチェアユニット

を2台購入したが、話は  
無かったのか。  
答 あらたな医師の要望  
によるものです。



更新するチェアユニット

### 堆肥運搬車両の購入

平成16年に購入した堆  
肥運搬車が老朽化したた  
め、更新

金額  
549万8千円  
相手先  
(株)岡本自動車  
(指名競争入札)



更新する堆肥運搬車両

## 議案の審議

### 但馬広域行政事務組合 規約の変更について

- 但馬広域行政事務組合  
は但馬3市2町で、
- 但馬ふるさと市町村  
圏計画の策定、実施  
すること
- 但馬行政不服審査会  
の運営
- 但馬空港の利活用の  
促進
- 国、県要望活動  
等を共同して取り組む組  
織です。

この度、その事務所を  
豊岡市役所内から、豊岡  
福祉センター内(豊岡市  
市民会館隣)に変更する  
ことを関係市町と協議す  
るため議決したもので、  
全会一致で可決しました。

## 議案の審議結果

※賛否が異なった議案のみ掲載しています。

議案名	議員名															
	田野 公大	上田 勝幸	谷口 眞治	藤井 昌彦	吉川 康治	東垣 典雄	西谷 高弘	小谷 康仁	南垣 誠	松岡 大悟	見塚 修	西川 誠二	岸本 正人	徳田喜代子	森浦 繁	西谷 尚
議案第91号		欠	×				欠							欠	×	—
議案第92号		欠	×				欠							欠	×	—
議案第93号		欠	×				欠							欠	×	—
意見書案3	×	欠		×			欠			×		×		欠		—

空白…賛成、×…反対 ※議長は採決に加わりませんので「—」で表示しています。

# 町政を問う

12月定例会での一般質問は、12月15日と16日に11人の議員が町政全般について質問を行いました。

質問と答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問の記事は、質問した議員の責任において作成したものです。

※ QRコードでそれぞれのようにすが視聴できます



じゃまものよ「とんで行け」



うへ山のきれいな棚田



見塚 修 議員

毎年降雪時は交通等不安がいっぱい。今冬期の対策は万全か伺う。

## 降雪時の交通等インフラ確保対策は!! 除雪業者確保に年間公共事業発注も

- (1) 道路交通確保
- ① 奥佐津小学校登校路は消雪工の水が出ないが、
- ② 除雪業者の確保には夏場の公共事業の確保が必要では。
- (2) J Rの定時性確保
- (3) その他インフラの安全確保対策について

町長

(1)生活基盤の

道路除雪は直営と33社への委託及び消雪工により、交通安全確保体制としています。奥小登校路は町単工事でもすべきと考えます。除雪業者確保については、年間を通じて公



共事業の発注対応をさせていただきます。

- (2) J Rは30 cm以上の積雪が見込まれる時、ラッセル車稼働を予定していますが、余部橋梁の関係で定時性確保は困難です。
- (3) 水道事業は停電時の対応として、畑水系で配水池増強工事を実施し、今後は非常用発電設備を整備します。



東垣 典雄 議員

## 水田農業を守る新たな法人化を 新たな形態の担い手として期待

令和4年の水稲作付面積は451ヘクタール5年前より13・9%の減少となる。  
農地の集約と継続した耕作を目指し農業法人化をすすめているが本年10月1日に施行された「労

働者協同組合法」による法人化をすすめてはどうか農業法人とは違う形ができるのではないか。

労働者協同組合は非営利が基本な考えであり兼業を主にした組織化により機械導入補助の対象に入れて水田を守っていく考えはないか。

町長

水田面積は農家の高齢化、後継者不足、大規模農家が担う経営面積が限界で減少しています。

労働者協同組合は持続可能で活力ある地域社会を実現するため出資、意見反映、労働が一体となった新たな法人形態で集落営農組織に代わる新たな担い手の一つとして期待します。

機械購入補助が目的の法人化でなく、農業を続けていくための組織化の思いがある対象者を増やす取り組みを検討します。





名牛の里おじろ

①小代の産業振興はスキーマ場と世界に誇る但馬牛に関連した畜産業、農業、民宿、飲食業等



藤井 昌彦 議員

## 産業振興と事業者支援は産業支援で活力ある町づくりをします

の産業であり、黒毛和種の99・9%の田尻号の聖地である。日本で優秀な牛を育てる事業者も中心拠点を置いている。大学施設誘致の話もあり、町も日本農業遺産から世界農業遺産に向け動いている。町長は小代の産業振興をどう考えているの

②それを担う、頑張っている事業者にもエールを送り応援すべきでは。町長 ①各種産業振興の必要経費は要望により予算化しており、特に小代区は若い畜主が増え、移住者も増加しており、牛舎建設補助を実施していま

②各分野で担い手の必要性を感じ、雇用の場創出、移住定住、UIJターン、結婚、出産子育て支援など地域で頑張る方々を応援するとともに活気ある町づくりに取り組んでまいります。



す。また、スッポン及びチョウザメの個体数増、販路開拓に地域おこし協力隊を採用しています。



食育への関心はアイデア次第で



南垣 誠 議員

## 給食費無償化の継続を食育への関心が薄れ失う物が大きい

給食費の無償化は子どもを育てる全世帯に公平、平等に支出軽減を図れる方法である。さらに、学校給食は教育の一環であり、義務教育無償の観点からも学校給食は全額無償

償化するべきではないか。現在、令和5年3月までの給食費について無償化されているが、「ありがたい」、「非常に助かっている」との声も多く聞かえる。4月以降も継続するよう求める。町長 学校給食は教育の一環であり、香美町においては日本一のふるさと給食として食育の推進を図っています。確かな学力の定着と同様に

子どもたちの将来にとって重要なものとされています。しかし、給食費を無償化することによって、保護者には無償化を当然とする意識が高まり、食事のありがたみや自分の子どもたちが毎日どんなものを食べているのかといった食育への関心が薄れることになり、子どもたちの将来を見据えた場合にも失うものも大きいと考えます。





東館増築中の公立香住病院



有意義な町政懇談会を

## 本町の医療体制について問う 持続可能な医療提供体制を確保します



小谷 康仁 議員

本町の医療体制は他の自治体と比べ、とても脆弱な状態で、行政が担う役割は大変重要です。



- ① 兎塚・川会診療所の医師の退職により、令和5年度以降はどの様な体制をお考えなのか。
- ② 公立香住病院では東館を増築し、頑張りつておられます。今後どの様に機能させ何を期待するのか。
- ③ 現状、高度医療は公立豊岡病院を受診しな

ればなりません。組合立の公立八鹿病院の在り方をどの様にお考えなのか。

- 町長 ①人口減少と高齢化が加速する中、今後は地域住民と一体となり、診療所の在り方を協議する必要があると考えます。
- ② 医師及び医療従事者の

確保に取り組み、将来を見据えた持続可能な医療提供体制を確保し、地域の住民が健康で安心して暮らすことのできる地域医療を目指します。

- ③ 医療機関の少ない本町にとって大変重要な病院で、養父市と連携をとり医療提供体制の確保に協力してまいります。

## 町政懇談会の在り方を問う オンライン配信も含め今後検討します



松岡 大悟 議員

町政懇談会は、町政の取組状況を町民に説明し、町民と町政運営について意見を交換する貴重な機会。今年度も約160人の参加者と活発な意見が交わされたとの事。そこで今後の町政

懇談会の在り方を問う。

- ① 参加できない町民に向けて懇談会の様子をオンライン配信してはどうか。
- ② 平日夜間の開催だけではなく、開催曜日や時間帯を変えて複数回開催してはどうか。

町長

① 町政懇談会の目的の一つ、町政の取組状況を説明する場面に限らず、オンライン配信する事は問題ないと思うので前向きに検討しま

す。もう一つの目的である参加者との意見交換の場面はオンライン配信は見送ります。

- ② 町政懇談会に参加しにくい方に対しては、町内の10人以上の団体・グループを対象とした香美町出前まちづくり懇談会などにより、町民と意見交換を行う場を確保してまいります。今後は制度の告知も繰り返し行い丁寧な周知します。







一般質問

その他こんな質問もしました

質問議員	質問項目
東垣 典雄	○出産・子育て支援について問う ○デマンド交通について問う ○コミュニティスクールについて
見塚 修	○コロナ禍を克服し活力あるまちづくりを求めて(Part7) (総集編) 令和5年度予算編成に臨む各施策について具体的に問う (教育編) 学校(園)の登校(園)路等の除雪体制とスクールバスの運行の安全性確保について問う
南垣 誠	○まちの将来像「こどもたちに夢と未来をつなぐまち」について問う(Part6) 「ともだち100人出来るかな?」 ○気になる事聞いてみる町長編 「エネルギー開発・キャッシュレス決済の導入・まち協について」 ○気になる事聞いてみる教育長編 「空き校舎の利活用・タブレット端末の活用状況について」
藤井 昌彦	○香美町の新しいコミュニティについて
小谷 康仁	○冬季の通学安全確保について問う
松岡 大悟	○行政放送の発信について問う
吉川 康治	○持続可能なまち実現に向けた取組について問う
森浦 繁	○保育園の安全対策について問う ○職員の処遇改善について問う ○会計年度任用職員制度の改善について問う
岸本 正人	○地域交通の将来について問う ○結婚対策について問う
田野 公大	○新潟県の旧山古志村に学ぶ
谷口 眞治	○小代物産館の存続について ○八鹿病院の産婦人科医師の確保について



学校給食費無償化で楽しい学校給食を!!



谷口 眞治 議員

令和3年出生数53人  
令和2年の合計特殊出生率1・36の低下は、危機

**来年度の学校給食無償化など再考を!**  
**国の支援あれば実施、町単独では無理**

的状況な少子化であり、子育て支援の拡充は待ったなしの課題である。医療費完全無償化、国保税の子ども均等割無償化を来年度予算で実施しようではないか。5500万円の財源は、決算赤字、ふるさとづくり基金13億円、財政調整基金39億円

など十分あるではないか、再考を求めます。  
町長 予想を上回るスピードの少子・高齢化と認識していますが、給食費を無償化したら少子・高齢化にブレーキがかかったり、子どもが増加するような状況ではないかと考えています。構造

的な課題は複合的に対処する中で考えていきます。国の学校給食費無償化の財源措置があれば実施しますが、町単独では無理です。金がある論については、過去の予算運用を間違えたら火の車となることも考えていただきました。財政健全化の途中であり、子ども・孫の世代に負担を押し付ける観点として考えています。





香住区

# 香美町の年末年始

村岡区

小代区



## ■しめ縄づくり

日時

令和4年12月11日(日)

場所

香住区中央公民館

内容

毎年恒例になっているしめ縄づくりの体験。香住小学校区の幼稚園児や小学生を対象に日本の文化に触れてもらいました。



※写真提供 香住地区公民館

## ■新春ジャンボ書き初め大会

日時

令和5年1月8日(日)

場所

村岡体育館

内容

村岡・小代区の小中学生27人によるジャンボ書き初め。今年で32回目となる。今年のテーマは「新春



の雪原駆けるうさぎのごとく跳ぶ年」



## ■もちまつり

日時

令和4年12月6日(火)

場所

小代高齢者生活支援センターいこいの里(2階・屋内運動場)

内容

子どもたちを対象とした杵つき体験。老人



会が子どもたちと一緒に餅つきをすることにより交流を図り、お互いの理解を深める。

訂正して、おわびいたします

香美町議会だより第71号6ページ「人事同意案件」の記事で「長門ゆかりさん」とあるのは、「長戸ゆかりさん」の誤りでした。

「備えあれば憂いなし」

防災ステーションを調査

総務民生常任委員会 委員長 西谷 高弘

総務民生常任委員会では各所管課の事業進行状況を調査及び香住病院企業会計審査等を行ってきました。

また、視察研修では、近年全国的に激甚化する災害に対してどう備えるかを念頭に、全国的に設置が進められつつある「防災センター」について視察研修を行いました。

由良川防災ステーション

京都府福知山市に設置されている防災ステーションで、国交省と福知山市の施設が併設されていて、災害発生時の緊急復旧活動の拠点として整備されました。災害対応の特殊車両や備蓄倉庫、研修室等が設置され、地域との共有や訓練・研修が行われています。

兵庫県広域防災センター

兵庫県三木市にあり、阪神淡路大震災の経験と教訓をもとに、全県に本拠点含む6か所配置された防災拠点の中心拠点として整備されたもので、

256ヘクタールという広大な敷地を、学習訓練ゾーンと防災公園ゾーンにゾーニングされていて、災害時と平常時の利用を考慮した設計となっています。例えば、野球場は臨時のヘリポートとして、また、屋内競技場は救援物資の集積・配送拠点として、陸上競技場は観客席の下を備蓄倉庫として、いることなどです。

視察研修を終えて

- 過去の教訓に学ぶ
- 防災拠点の必要性
- 効果的な備蓄の重要性
- 国・県・町・地域等の連携
- 情報の共有、場所の共有
- 教育・訓練・研修
- 体験の重要性（起震車による地震体験）

防災拠点整備の5つのキーワード

防災拠点を整備するにあたって、視察した2か所の防災拠点に共通する考

え方は、兵庫県の防災拠点整備の5つのキーワードに網羅されます。

- ①災害への備え
  - ②初動体制
  - ③連携
  - ④コミュニティ
  - ⑤災害に強いまちづくり
- 以上の5項目を念頭に整備することが重要です。

町への提言

災害の激甚化が著しく、全国的に防災拠点の整備が進められている今日にあつて、香美町も早急に整備を進めるべきです。

整備にあたっては5つのキーワードを念頭に、備え・初動体制

から、効果的な分散拠点と分散備蓄、そして、国・県・地域等との連携体制構築、平時のコミュニティの場としての利用、情報共有及び防災教育と訓練の場として、遊休土地・施設等の利用も視野に災害に強い町づくりとして整備すべきです。



体験は重要。起震車による地震体験

# 人口減少下、将来を担う 人材育成、確保に挑む!!

産業建設文教常任委員会 委員長 藤井 昌彦

香美町は、県下で一番人口減少率が  
高く、将来を担う人材の育成、確保と  
いう課題解決にむけ、次の視察先を選  
定しました。

## 神山まるごと高専

「学校を新設することで人材育成を  
図る」

ここは、早くから光ファイバー網を  
完備しており、サテライトオフィス(現  
在16社)などの下地や基盤があり、大  
企業や起業家が集積していた経緯があ  
るため資金調達も容易です。起業家が  
欲しがる即戦力人材、地域に係るリ  
ーダーシップを発揮できる人材を育てる  
ことを目標にしています。

## 淡路市特定地域づくり協同組合

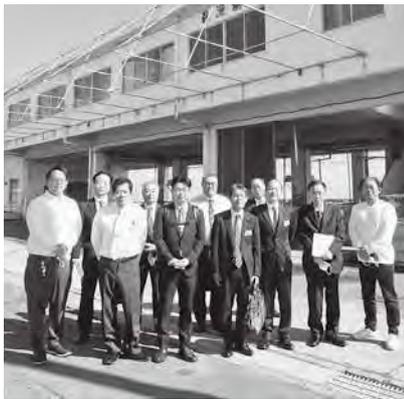
「働きたくても働く先がない、雇い  
たくても安定雇用ができない課題を多  
種の仕事で解決する」

ここの特徴は移住定住を目的として  
おり、ハードルは高いものの少人数で

すが、確実に将来的に組合を形成する  
企業に就職していただくという目的が  
明確で、制度が終了してもリスクは少  
ないと思いました。

## 視察研修を終えて

両取組ともまだ始動したばかりで成  
果としては未知数ですが、新規事業に  
臆することなく挑んでいく意気込み  
と、もともとなる基盤や下地が重要と  
なってくる光ファイバー整備、交流人  
口増加が課題として捉えられました。  
今後は、両取組との連携の必要性を  
強く感じました。



視察先にて

# 変化と感謝の二年

広報公聴常任委員会 委員長 吉川 康治

令和3年5月より今の体制で広報公  
聴常任委員会がスタートし、はや1年  
8か月。委員会の運営に関しては、全  
ての委員が記事の作成について積極的  
で、非常にスムーズに議事が進んでい  
ます。一方で、スピードを優先しすぎ  
て、誤植などがあつたことは反省すべ  
き点であります。

さて、令和4年度の広報公聴常任委  
員会がテーマとして取組んだのは、『伝  
わる広報』でした。どの様に変えてい  
くか。現状維持バイアスが働く中で、  
変化は非常に勇気のいるものでした。  
少しずつ変化を加えていた折、8月5  
日に『目を惹く広報紙』について学ぶ  
機会がありました。その研修で学んだ  
ことを活かして作成したのが9月の広  
報でした。委員の理解と協力もあり、  
今までと違った雰囲気広報が仕上  
がったと実感しています。

また、見たくなる広報ってどんなも  
の。読みやすい言葉ってなに。そんな  
課題と対峙することで、客観視の重要  
性を改めて認識した一年となりました  
し、様々な人の見え方を想定しなけれ

ばならない難しさも改めて感じるこ  
ととなりました。

最後に、写真の提供をして頂いた皆  
様、取材にご協力いただいた皆様、皆  
様がおられたからこそ出来上がった広  
報紙です。ご協力いただき、本当にあ  
りがとうございました。そして欠かさ  
ずに『かみ議会だより』をお読みいた  
だいたフアンの皆様、ちよつと見てみ  
ようかなと思っていたいただいた皆様、手  
に取っていただいた皆様、本当にあり  
がとうございました。今後も読者目線  
の広報紙を目指し、残りの広報紙も精  
いっぱい作成したいと思えます。これ  
からもご協力、よろしく願います。

# この人に会いに行こう 「古民家喫茶&レンタルスペース岡見」

## ◆古民家喫茶&レンタルスペース岡見 店主 池本 大志さん◆

香住区一日市岡見公園にある旧料亭「岡見亭」。2017年に前職で関わりのあった香美町に移住された池本さん。池本さんによって、約20年間空き家状態だった建物が2018年に「古民家喫茶&レンタルスペース岡見」としてリニューアルオープン。日本海を一望できる立地から、香美町の人気スポットになっています。

### ◆岡見亭との出会い

移住後は、香住の水産加工場に勤めていたのですが、インターネットでのセレクトショップを開設するタイミングで独立しました。拠点となるオフィスを探していた折、岡見亭と出会いました。日本海の絶景が眼下に広がるこのスペースを多くの方に知って貰いたい思いが強くなり、現在は癒しの空間をテーマとした「古民家喫茶&レンタルスペース岡見」として運営しています。

### ◆古民家喫茶&レンタルスペース岡見

普段は有機栽培の珈琲などを提供するカフェを



運営、レンタルスペースとしては、ギャラリーやワークショップ、食事会として利用頂いたり、ライブ等イベントも開催しています。また少人数の結婚式披露宴や二次会での利用もあり、相談に応じて対応しています。

皆さんに気軽に立ち寄って頂き、景色を楽しんで頂きながらゆっくり過ごして頂きたいです。

### ◆どんな場所にしたい？

オープン以来、今年で早5年目、地元の方をはじめ、京阪神からの旅行

者に多く利用頂いています。最近では鳥取や関東方面のお客様の来訪も。何度か訪れて頂くリピーターさんも多く、岡見から見える日本海の壮大な景色を楽しんで頂いています。時には、お客様同士でお話が盛り上がることもあり、この場所が人と人を繋ぐ大切な場所に育っていることも嬉しく思います。

雪の多い冬場の集客など課題もありますが、これからも魅力を発信し続け、誰もが訪れたい唯一無二の場所にしたいです。

### ◆香美町議会に一言お願

私自身、香美町の魅力に惹かれて移住してきました。今後、移住されてくる方やUターンで香美町に帰ってくる若い世代が定住し香美町で活躍できる事が最も重要だと思います。香美町は山や海・食べ物や風土も素敵な町なので、ここで人が集まり、暮らし働き、人生を楽しめるよう政策で後押しして頂けたらと思います。



いします

世界経済への影響は数知れないものがある。私達にも物価高騰等非常に大きな打撃がある。早い終結を望むものです。

さて、一年の計は元旦にありと申しますが今年の干支は「うさぎ」であります。うさぎは穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」、また飛躍と向上を象徴するものと親しまれ、また子供達からも可愛いと言われる動物でもあります。

私達議会はこの子供達のための施策を追求する年でもあるかとも考えます。「辛」という文字に一面を加えれば「幸」となります。ひとつの施策で町民みんなが「幸」になることを求めて。

### 広報公聴常任委員会

- 委員長 吉川 康治
- 副委員長 南垣 誠
- 委員 田野 公大
- 委員 西谷 高弘
- 委員 松岡 大悟
- 委員 見塚 修
- 委員 森浦 繁

## 編集後記

いつまでも続くコロナ禍、昨年早々からのロシアによるウクライナ侵攻はいつ終るのか。

世界経済への影響は数知れないものがある。私達にも物価高騰等非常に大きな打撃がある。早い終結を望むものです。

さて、一年の計は元旦にありと申しますが今年の干支は「うさぎ」であります。うさぎは穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」、また飛躍と向上を象徴するものと親しまれ、また子供達からも可愛いと言われる動物でもあります。

私達議会はこの子供達のための施策を追求する年でもあるかとも考えます。「辛」という文字に一面を加えれば「幸」となります。ひとつの施策で町民みんなが「幸」になることを求めて。